



整備にいたる経緯

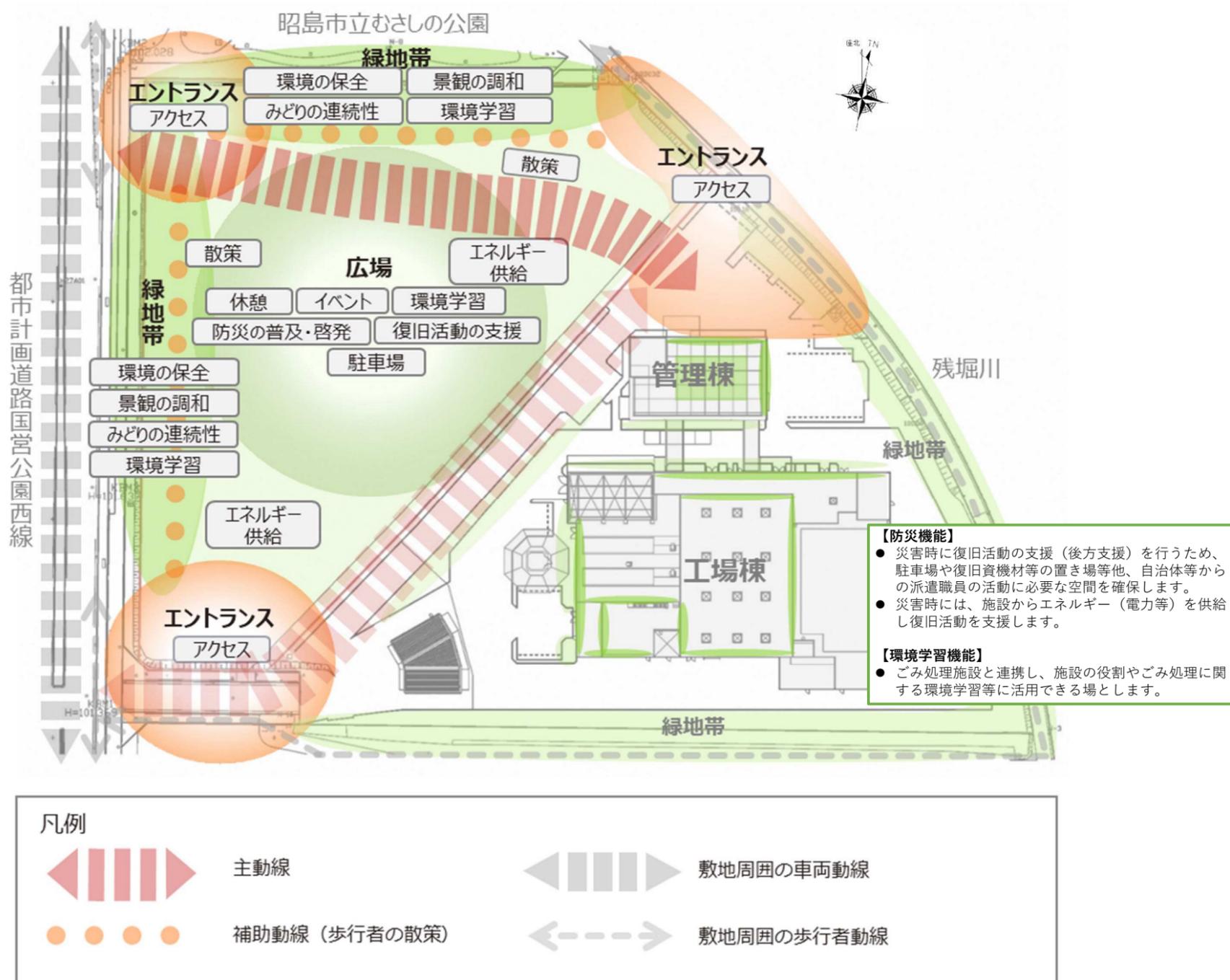
「災害時の後方支援機能」

「環境学習機能」

「周辺のみどりとの連続性の確保」

「立川市新清掃工場整備基本計画」でクリーンセンターが目指す施設のあり方を実現するため、「災害時の後方支援機能」、「環境学習機能」「周辺のみどりとの連続性の確保」等を施設と一体となって担う空間が必要になり、この「緩衝帯等」を設けることにしました。

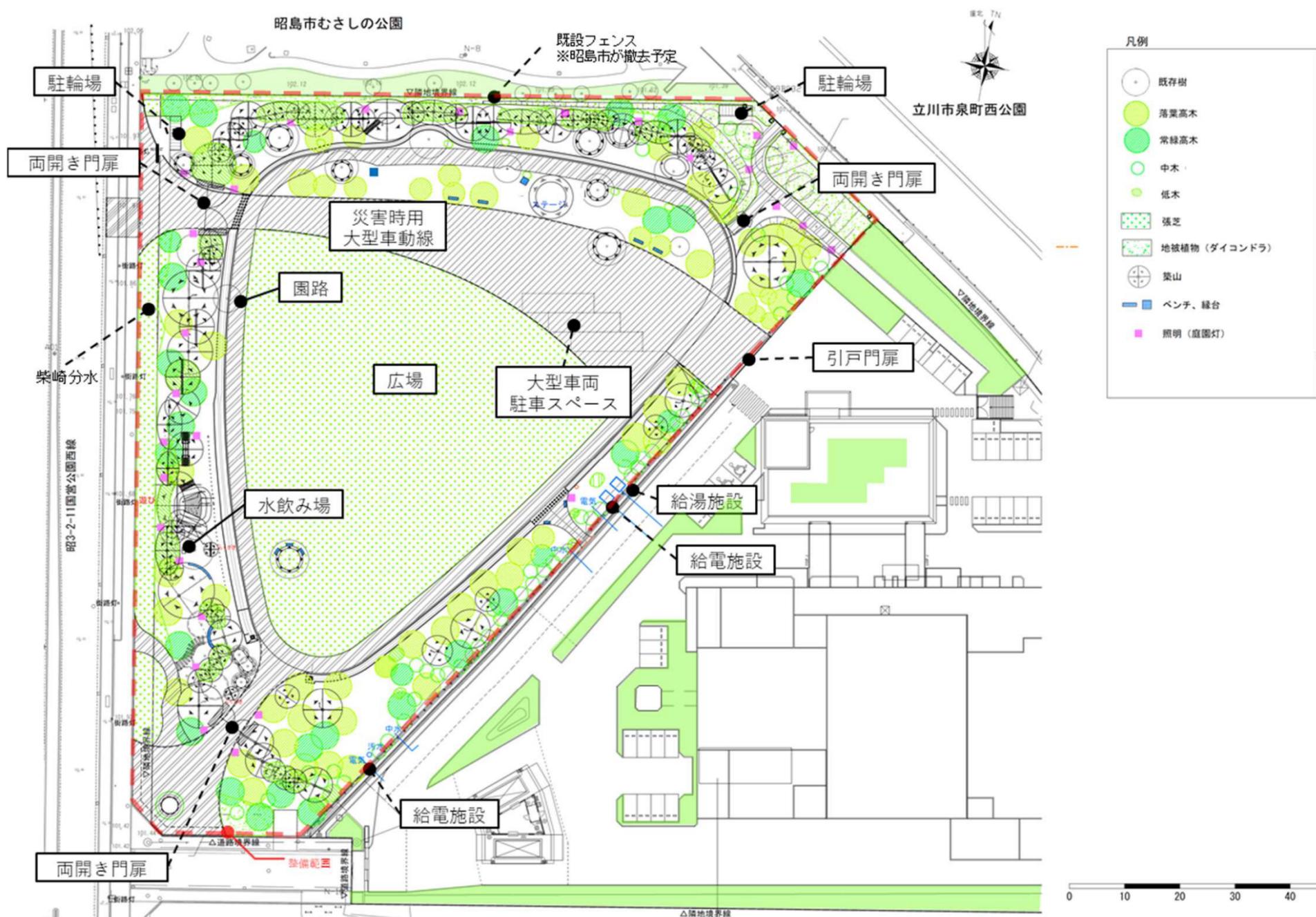
2 導入機能とゾーニング



- エントランスについては、敷地西側の南北にそれぞれ2か所、敷地東側に1か所の計3か所設けます。
- これらのエントランスをつなぐように、敷地西側と北側に緑地帯を設けます。
- 中央には、災害時に復旧活動の支援を行うための広場を設けます。
- 敷地北西側から管理棟にむかう矢印を主動線としており、災害時には、大型の車両もこちらから入ってきます。

3

整備完了後イメージ



- 災害時用大型車両動線は舗装するとともに、見学用バス等の大型車両の駐車スペースとなります。
- 敷地中央の広場は芝生とし、広場の周囲には園路を設けます。
- 敷地北側と東側のエントランスには駐輪場を設けます。
- 各エントランスには門扉を設置し、施錠管理します。
- 昭島市むさしの公園との境界のフェンスは令和6年度中に撤去される予定です。

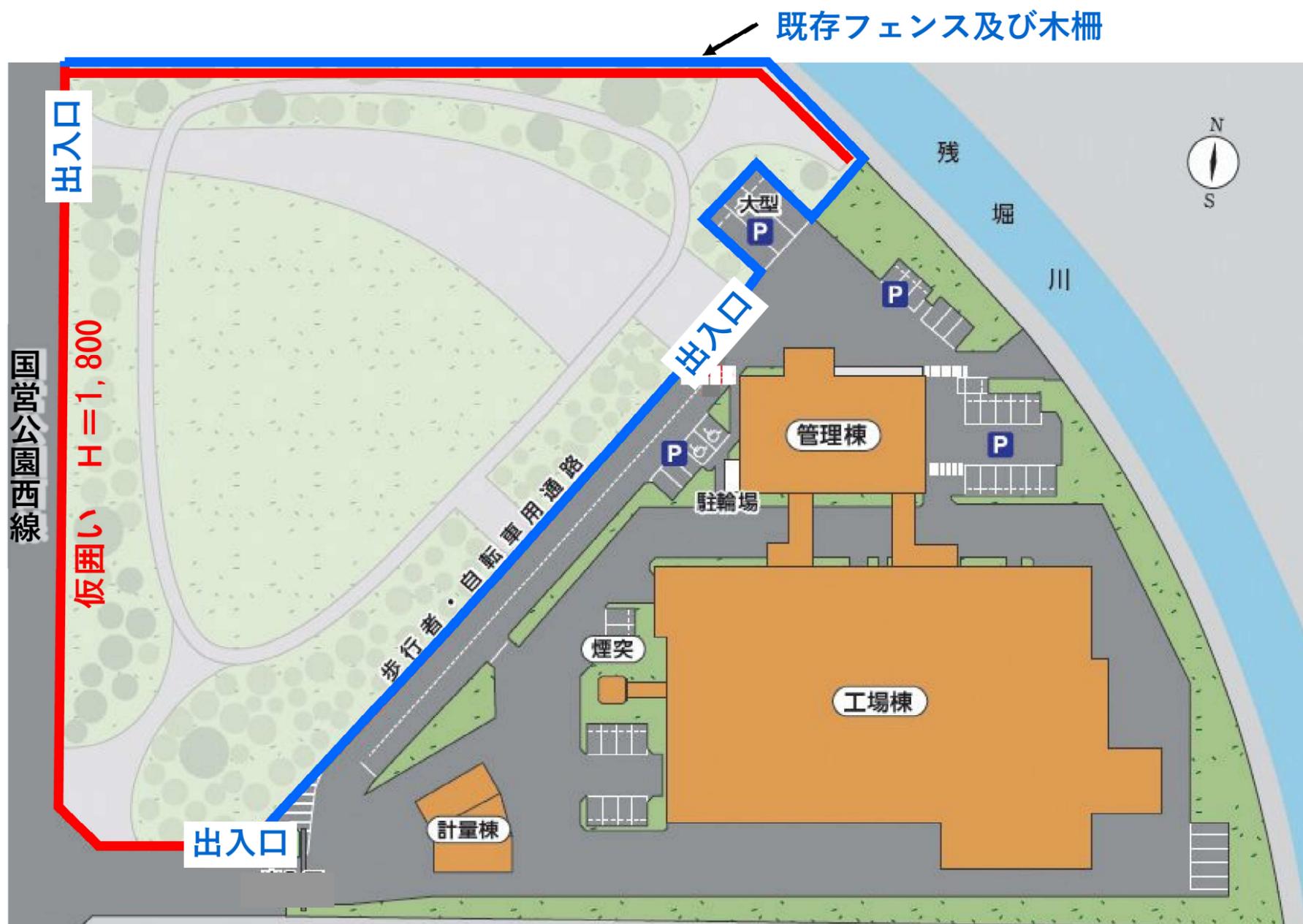
4

工事の概要

工事件名	立川市クリーンセンター緩衝帯等整備工事
工事期間	令和5年12月中旬 ~ 令和6年8月23日
工事時間	午前8：00 ~ 午後5：30(準備・片付け含む)
受注者	吉川建設株式会社 東京支店

- 工事期間は説明会開催終了後から令和6年8月23日までを予定しています。
- 工事時間は午前8時~午後5時半までを予定していますが、工程により前後する場合があります。

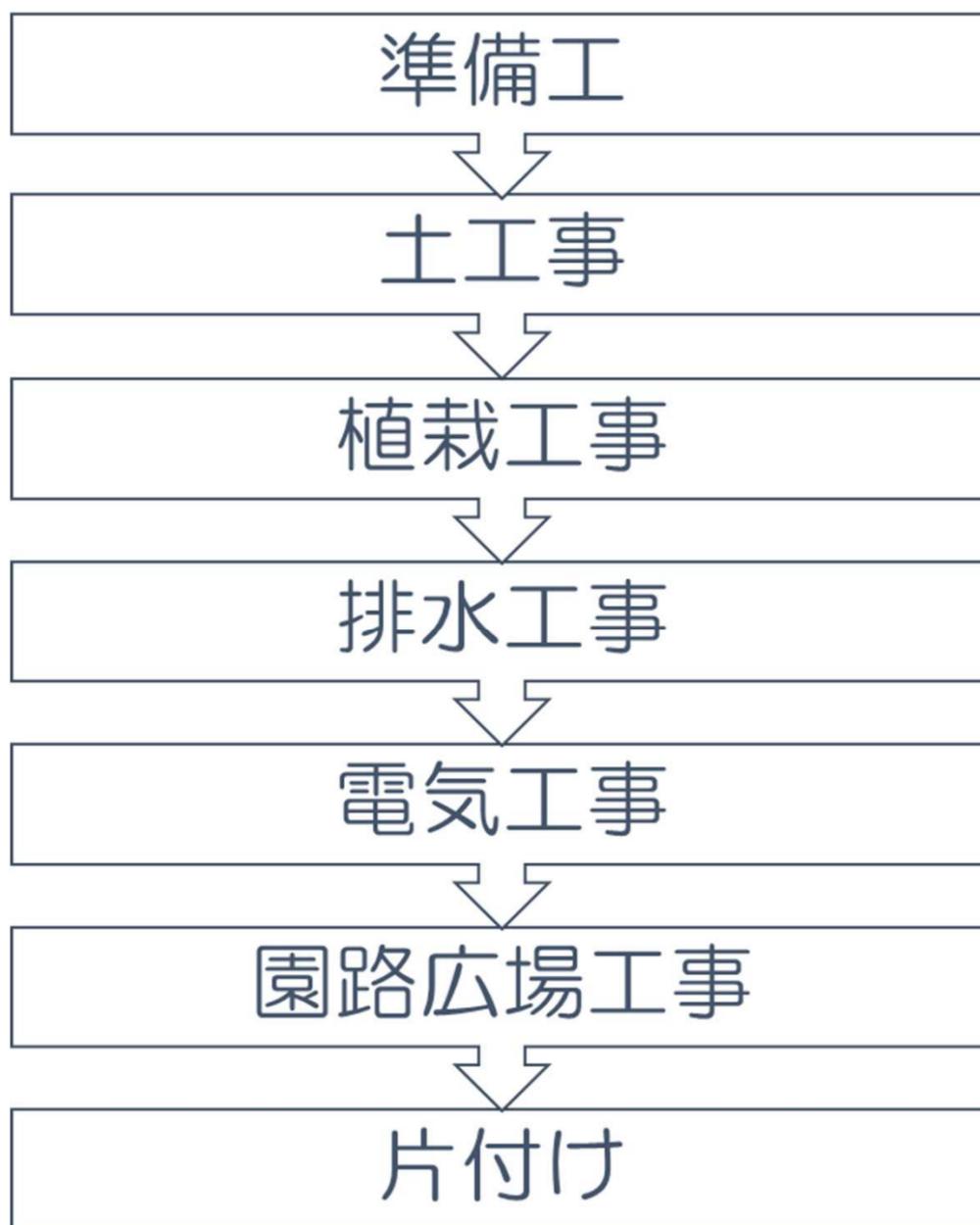
5 作業帯図



- 国営公園西線側は高さ1.8mの仮囲い(B型フェンス)を設置します。
- 出入口は仮設ゲートを設置し、工事中は交通誘導員を配置します。
- 収集運搬車両や来場者の方々の通行に影響はございません。

※出入口については工程により変わる場合があります。

6 工事の流れ



- 土工事では、切土、盛土を行い、計画地盤高さに仕上げます。
- 植栽工事では、芝生広場や樹木等を整備します。
- 排水工事では、雨水管、污水管、側溝等を整備します。
- 電気工事では庭園灯や給電設備を整備します。
- 園路広場工事では、アスファルト、コンクリート舗装等を整備します。

7

工事スケジュール

工期 令和5年11月7日 ~ 令和6年8月23日

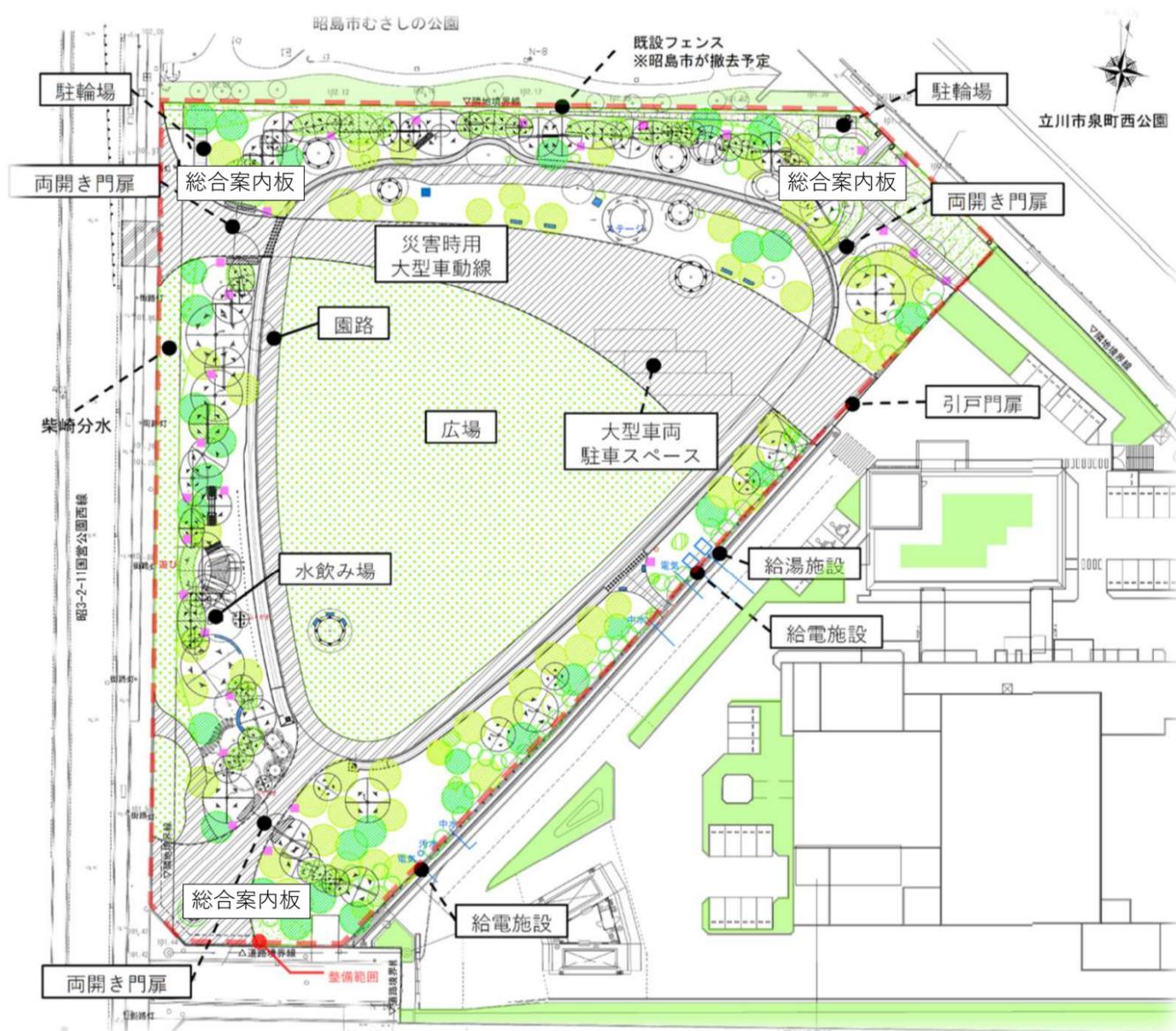
工種	令和5年		令和6年							
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
準備工	■	■								
土工事			■	■	■	■				
植栽工事				■	■	■	■	■		
排水工事					■	■	■	■	■	
電気工事						■	■	■	■	■
園路広場整備工事							■	■	■	■
片付け										■

- 説明会后、12月中に工事着手となります。
- 植栽工事は暖かくなり始める時期から行います。
- 園路広場整備工事期間中は工事車両の出入りが多くなる場合があります。
- 天候や現場状況に応じて工程が前後する場合があります。

8

緩衝帯等の 基本的な考え方（案）

- 利用可能時間
休館日を除く9～17時（施設と同様）
- 禁止事項
危険な遊び（花火等）、犬の放し飼い、飲酒・喫煙、
自転車・バイク乗入れ等
- その他
イベント等を開催する場合には、事前に市の許可が必要





よくある質問 ～工事に関すること～

Q 工事着手時期はいつですか？

A 準備工事は工事説明会後速やかに着手する予定です。準備工事では敷地の仮囲い、植栽の伐採、既存構造物の撤去工事、工事事務所の設置を行います。

Q 工事車両は何台ぐらい出入りしますか？

A 以下の車両・台数が出入りする予定です。

①準備工事（R5年11月～12月ごろ）

- 使用する車両は、4 t 車、10 t 車、トレーラー等で搬入をします。仮設材料、リース機材、仮設ハウス等で重量の多くなることから、10 t 車を中心に使用します。大型重機の搬入にはトレーラーを使用します。
- 搬入頻度は、4 t 車と10 t 車は5台/日、トレーラーは2台/日（最大）を予定しています。

②本体工事（R6年1月～8月ごろ）

- 使用する車両は、4 t 車、10 t 車、トレーラー等で搬入をします。材料運搬、リース機材で重量の多くなることから、4 t ・10 t 車を中心に使用します。大型重機や長大物の搬入にはトレーラーを使用します。
- 搬入頻度は、4 t 車と10 t 車が50台/日（最大）、トレーラーは6台/日（最大）を予定しています。

Q 作業員の数は何人ぐらいですか？

- A
- ①準備工事では、作業員は平均5～10人程度を予定しています。
 - ②本体工事では、作業員は平均10～20人程度を予定しています。
園路広場工事、電気工事が重なる時期は最大50人程度を想定しています。



よくある質問 ～工事に関すること～

Q 作業員の通勤方法を教えてください。

A 作業員は自家用車で通勤予定です。自家用車は場内に駐車場を設け、必用台数の確保をする計画です。
作業ピーク時には、外部にて駐車場を確保することも検討しています。

Q 工事車両の安全対策は怎么样了か？

A 工事期間中は工事車両の出入口には誘導員を配置し、第三者優先で出入りを行います。出入口には工事車両出入口の表示を設置し安全確保をします。

Q 工事に伴う防音、振動対策を教えてください。

- A**
- 騒音、振動を伴う作業は、低騒音、低振動型の機種が存在する場合は、低騒音、低振動型の機種を使用し騒音、振動の発生を制御します。
 - 工事車両のアイドリングストップを行い、騒音を抑制すると共に道路上への工事車両待機を禁止します。



よくある質問

～整備内容や利用方法に関すること～

Q 災害時、地域の避難所として利用できないのでしょうか？

A 災害時には「他自治体等からの派遣職員の活動拠点」となり、復旧資機材等の置き場として後方支援活動を行う場所となるため、避難所の位置づけにはなっておりません。

Q ごみ焼却施設で発電した電力を緩衝帯等でどのように活用するのでしょうか？

A 通常時には、発電した電力のうち余剰電力については緩衝帯等の照明に活用します。また、災害時においても、タービンが動くことで発電が可能となるため、携帯電話等の充電に活用することを想定しています。

Q 敷地境界にフェンスは設置しないのですか？設置しない場合、夜間の不審者の侵入等の危険はないのでしょうか？

A 原則、敷地境界には、景観上の配慮からフェンスを設置しません。敷地境界には盛り土を連続的に配置しており、あわせて、庭園灯を配置することで侵入抑止を図る計画としています。設計時にアドバイザーよりご助言をいただいてこのような計画としております。

12

お問合せ先

受注者：吉川建設株式会社 東京支店

現場代理人 津田

080-2160-6205（携帯）

03-3320-7280（代表）

発注者：立川市 環境下水道部 クリーンセンター

担当 中内・一瀬

042-523-2111（代表）

内線4013

